

第 139 回運輸政策コロキウム～ワシントンレポートⅦ～のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第 139 回運輸政策コロキウム～ワシントンレポートⅦ～」をオンライン配信にて開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

○第 139 回運輸政策コロキウム～ワシントンレポートⅦ～

日 時：2020年12月17日（木）10：00～12：00

会 場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）
（※後日、収録映像の公開は行いません。）

テ ー マ：米国都市部における MOD/MaaS をめぐる動向

1. 講演およびコメント

講 師：宮本 大輔 ワシントン国際問題研究所研究員

コメンテータ：加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科教授、
運輸総合研究所研究アドバイザー

2. 質疑応答

モデレータ：山内 弘隆 運輸総合研究所所長

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/collo139>

（申込期限：12月14日（月）まで）

※お申し込み頂いた方には、12月16日（水）に視聴用 URL をご送付いたします。



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

お問い合わせ：一般財団法人運輸総合研究所 企画部（担当：新倉(にいくら)）
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（UD 神谷町ビル）
TEL：03-5470-8415 FAX：03-5470-8419
E-mail：collo@jttri.or.jp HP：<https://www.jttri.or.jp/>

概要 :

米国都市部における MOD/MaaS をめぐる動向

米国では、近年、モビリティ・オン・デマンド (Mobility On Demand: MOD) という人とモノの両方を対象として、その移動およびシステム管理のあり方を包括的に変えていこうとする考え方にに基づき、モビリティ・アズ・ア・サービス (Mobility as a Service: MaaS) をはじめ、さまざまな取り組みが全米の自治体で進められている。米国連邦運輸省 (Department of Transportation: DOT) は MOD を、「誰もが利用できる、安全で、価格も手頃で、信頼性の高い交通サービスの様々な選択肢を、統合・接続したマルチモードの交通ネットワーク」と定義しており、その対象範囲は大都市圏、大都市周辺の近郊都市、周辺都市、準郊外都市、地方のそれぞれの環境にあった発展が期待できると考えている。

本報告では、宮本研究員より米国における MOD / MaaS の取り組みの現状について都市部 (ワシントン D.C.、ニューヨーク、シカゴ) の事例を中心に紹介しつつ、交通計画・政策、国際プロジェクト学の専門家である東京大学大学院の加藤教授をコメンテータに迎えて議論を行うことを通じ、MOD/MaaS が抱える課題、ポスト・コロナにおける公共交通機関の役割等について明らかにする。

講師 宮本 大輔 ワシントン国際問題研究所研究員

2009年東京地下鉄株式会社入社、電車線、送配電設備等鉄道電気設備保守・設計業務に従事。2013年～2016年ハノイ市都市鉄道整備事業支援プロジェクトチームにて業務調整に従事。2016年～駅空調、昇降機等機械設備計画業務に従事。2018年～現職、都市交通・地域交通を担当。2019年第131回運輸政策コロキウム ～ワシントンレポートⅢ～にて「北米における都市鉄道整備と沿線開発」を発表。



コメンテータ 加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科教授、 運輸総合研究所 研究アドバイザー

1993年東京大学工学部土木工学科卒業。1995年同大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程修了。1999年博士(工学)取得。東京大学助手(1995年)、(財)運輸政策研究機構調査役(1998年)、東京大学専任講師(2000年)、同准教授(2004年)を経て、2013年より東京大学大学院工学系研究科教授。日本交通学会賞(2014年)、米谷・佐佐木賞(2014年)、東アジア交通学会(EASTS)ベストペーパー賞(2015, 2019年)、東京大学工学部ベストティーチングアワード(2018年)等を受賞。代表的な著書は、「交通の時間価値の理論と実際」(技報堂出版, 2013年)、「メガシティとサステイナビリティ」(東京大学出版会, 2016年)、「Global Logistics Network Modelling and Policy: Quantification and Analysis for International Freight」(Elsevier, 2020年)等。交通政策審議会(国土交通省)専門委員(2015年～)、政策評価審議会(総務省)専門委員(2015年～)、Asian Transport Studies誌編集長(2016年～)等を務める。2016年より運輸総合研究所アドバイザー。専門は、交通計画・政策、国際プロジェクト学。

